

監査結果(指摘事項・意見)に基づく措置状況等の報告

- 1. 監査対象部局課名 行革・施設再編課
- 2. 監査の種類 決算審査
- 3. 監査実施日 平成27年7月15日から8月11日
- 4. 監査結果報告通知日 平成27年 8月19日
- 5. 措置状況等の報告日 平成27年11月 4日

指摘事項・意見	措置内容・対応状況
<p>【意見】</p> <p>平成26年度の定期監査において全729件の事務事業マネジメントシートを点検し、この決算審査においても一部の事務事業マネジメントシートを審査の参考とした結果、事務事業や活動内容等については、ほぼ適切に記載されていた。</p> <p>しかしながら、目的の意図を示す成果指標の記載については、必ずしも適切とは思われないものが多数見られ、また、上位成果指標の多くがデータ無しの表記又は空欄となっていた。市が保有している各種統計資料や部署内の内部データの中から、どのデータを使えば最も成果が把握できるのかを考え、意図を適切に表わす成果指標となるよう更に努められたい。</p>	<p>【継続努力】</p> <p>事務事業毎の成果指標の中には、データ把握が可能な指標を優先するあまり、必ずしも適切ではない数字を指標としているケースもある。今後は、常に最適な指標が何かを検討するよう、作成依頼する毎に徹底した周知を行いたい。</p> <p>また、事務事業マネジメントシートにおける上位成果指標とは、本来目指すべき総合計画上の施策の柱(施策マネジメントシート)における成果指標と連動することが本評価システムの理想的な形と考えられるが、「上位成果」という意味だけで指標を記載しているケースが多いようである。今後は、施策マネジメントシートとの関係性について解説資料を作成するなど、作成依頼を行う際に評価システムの理解促進に努力したい。</p>